平成 29 年 5 月 9 日

2017－2018　リュージュ競技　国際競技会派遣選手選考基準

公益社団法人日本ボブスレー・リュージュ・スケルトン連盟

選考手続

2017－2018シーズン　リュージュ競技　国際競技会への派遣選手は、以下に定める選考基準に基づき公益社団法人日本ボブスレー・リュージュ・スケルトン連盟競技委員会が選考し（以下「本選考」という。）、資格選考委員会の確認及び理事会の承認を経て決定されるものとする。

前期海外遠征（シニア選手）選考方法

Ⅰ　平成２９年度コントロールテスト結果（Ｈ２９年８月上旬実施）をポイント化

（別紙　JOC 強化指定選手、WC(NC)WM 派遣、私的海外遠征に関する基準　及び　ポイント得点表　参照）

Ⅱ　平成２８年度シーズン　対象競技会の公式練習、大会結果の滑走タイムをポイント化

（別紙　JOC 強化指定選手、WC(NC)WM 派遣、私的海外遠征に関する基準　及び　ポイント得点表　参照）

Ⅲ　平成２８年度シーズン　対象競技会の公式練習、大会結果のスタートタイムをポイント化

（別紙　JOC 強化指定選手、WC(NC)WM 派遣、私的海外遠征に関する基準　及び　ポイント得点表　参照）

選考②のⅠ、Ⅱ、Ⅲのポイントの合計ポイントをＣＤ評価に区分

選考方法

１）全ての選考において、同率の評価があった場合は以下の順に優位と判断する。

滑走タイム　＞　スタートタイム　＞　コントロールテスト

２）コントロールテストの実施種目の中で 0 点の種目が有る者は、選考から除外する。ただし傷病等の影響により、実施出来なかった場合はこの限りでは無いものとする。

３）やむをえない理由やトラックコンディションの影響などにより、正当な判断が出来ないとリュージュ強化部が判断した場合は、前年度までの点数とタイムも参考とし総合的に評価する。

後期海外遠征（シニア選手）選考方法

Ⅰ　平成２９年度コントロールテスト結果（Ｈ２９年８月上旬実施）をポイント化

（別紙　JOC 強化指定選手、WC(NC)WM 派遣、私的海外遠征に関する基準　及び　ポイント得点表　参照）

Ⅱ　平成２９年度シーズン　対象競技会の公式練習、大会結果の滑走タイムをポイント化

（別紙　JOC 強化指定選手、WC(NC)WM 派遣、私的海外遠征に関する基準　及び　ポイント得点表　参照）

Ⅲ　平成２９年度シーズン　対象競技会の公式練習、大会結果のスタートタイムをポイント化

（別紙　JOC 強化指定選手、WC(NC)WM 派遣、私的海外遠征に関する基準　及び　ポイント得点表　参照）

選考②のⅠ、Ⅱ、Ⅲのポイントの合計ポイントをＣＤ評価に区分

選考方法

１）全ての選考において、同率の評価があった場合は以下の順に優位と判断する。

滑走タイム　＞　スタートタイム　＞　コントロールテスト

２）コントロールテストの実施種目の中で 0 点の種目が有る者は、選考から除外する。ただし傷病等の影響により、実施出来なかった場合はこの限りでは無いものとする。

３）やむをえない理由やトラックコンディションの影響などにより、正当な判断が出来ないとリュージュ強化部が判断した場合は、前年度までの点数とタイムも参考とし総合的に評価する。

ジュニア海外遠征選考方法

Ⅰ　平成２９年度コントロールテスト結果（Ｈ２９年８月上旬実施）をポイント化

（別紙　JOC 強化指定選手、WC(NC)WM 派遣、私的海外遠征に関する基準　及び　ポイント得点表　参照別紙　ポイント得点表　参照）

Ⅱ　平成２８年度　JOC ジュニアオリンピックカップの、公式練習・大会結果の滑走タイムをポイント化

（別紙　JOC 強化指定選手、WC(NC)WM 派遣、私的海外遠征に関する基準　及び　ポイント得点表　参照）

Ⅲ　平成２８年度　JOC ジュニアオリンピックカップの、公式練習・大会結果のスタートタイムをポイント化

（別紙　JOC 強化指定選手、WC(NC)WM 派遣、私的海外遠征に関する基準　及び　ポイント得点表　参照）

ポイントⅠ、Ⅱ、Ⅲの合計ポイント２５０ポイント以上が派遣条件とする。

ジュニア海外派遣選手選考において、ポイントが満たないジュニア選手でも以下の点を考慮し、リュージュ強化部にて協議のうえ派遣対象とする場合がある。

・年齢
・将来性
・合宿や練習会への参加姿勢

ジュニアとは、平成 29 年 10 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの間に２０歳以下である選手という。